

Aグループ発表 「UEC management」

仙洞田 信大
中村 爽太
庄司 奈津

目次

- 1. 背景の概要
- 1. プロジェクトの発足
- 1. UEC-managementの概要
- 1. 活動計画
- 1. 前期の取り組み
- 1. 今後の展望

背景

電通大生の留年率が高い!!!

標準修業年限卒業率：約7割

(参考:
http://www.uec.ac.jp/career/career_path/graduation/26ie.html)

卒業者数（昼間コース）

学科	男		女		合計
	一般	編入	一般	編入	
総合情報学科	94 [3]	2 [3]	23 [1]	0 [1]	119 [8]
情報・通信工学科	152 [3]	5 [3]	10 [2]	1 [0]	168 [8]
知能機械工学科	110 [0]	6 [1]	10 [3]	0 [0]	126 [4]
先進理工学科	161 [2]	6 [4]	5 [1]	0 [1]	172 [8]
合計	517 [8]	19 [11]	48 [7]	1 [2]	585 [28]

注：[]は留学生で外数

なぜ留年するのか

なぜ留年をするのか



単位を落とすから

何故単位を落とすのか

①講義に出席しない。

- 朝起きることが出来ない。
- 欠席に対する危機感が薄い。
- 行く楽しみがない。
- 欠席回数をオーバーする。



何故単位を落とすのか

②勉強に行き詰った際に解決が出来ない。

- 教授に聞く勇気がない。
- 少し前の問題で、教授に聞きづらい。
- 聞く友達がない。
- 調べても分からない。
- 勉強の仕方が分からない。
- 気軽に聞ける環境にいない。



何故単位を落とすのか

③講義の情報を見落としていた・見落としたことに気付けない。

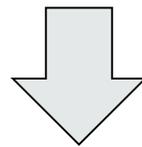
- ・ 一度の欠席で重要な情報(テスト等)をしばしば見落とす。
- ・ 人脈がない故に得られなかった情報を補填する方法がない。
- ・ 教授からは学生視点の情報を得られない。
- ・ そもそも学務情報システムとシラバスが使いづらい。



解決策

解決策

- ・ 朝起きれない。
- ・ 一度の欠席で重要な情報(テスト等)を見落とす。
⇒自己管理して朝早く起きれるようにすればよい。
- ・ 欠席回数をオーバーする
⇒欠席回数が管理できれば良い。
- ・ 少し前の問題で、教授に聞きづらい。
⇒計画的に学習を進めていけばよかった。

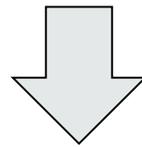


自己管理の補助



解決策

- ・ 欠席に対する危機感が薄い。
- ・ 教授からは学生視点の情報を得られない。
⇒ 予め講義に対する情報交換が可能であればよい。
- ・ そもそも学務情報システムとシラバスが使いづらい。
⇒ それらの機能を使いやすくしたシステムがあればよい。



履修計画の補助

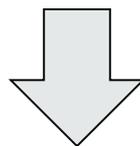


解決策



- ・ 少し前の問題で、教授に聞きづらい。
- ・ 勉強の仕方が分からない。
- ・ 聞く友達がいらない等、気軽に聞ける環境にいない。
- ・ 一度の欠席で重要な情報(テスト等)をしばしば見落とす
- ・ 人脈がない故に得られなかった情報を補填する方法がない。

⇒勉強のことを聞きやすいコミュニティがあればよい



コミュニティ活動の補助

解決策まとめ

- ①自己管理の補助
- ②履修計画補助
- ③コミュニティ活動の補助



⇒これらを解決する総合アプリを作りたい!!
:UECmanagement

プロジェクトの発足

プロジェクト(アプリケーション)名 : UECmanagement

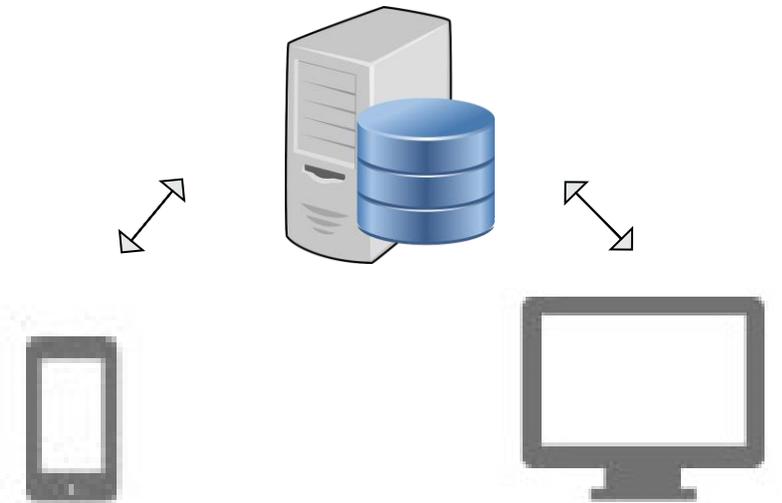
目的 : 電通大生の快適な学習環境を作るサポートをする

内容 : 電通大生の学生生活を学習面、自己管理面、コミュニティ活動面からサポートするアプリケーションの開発

プロジェクトの発足

実装 : androidアプリ、webサービスでの実装

担当 : 仙洞田 データベース
 中村 androidアプリ
 庄司 webサービス



UEC managementの概要

自己管理の補助

予定の管理、共有

出欠席の管理

カレンダー

履修計画の補助

単位の管理

履修登録の補助

時間割

コミュニティ形成の補助

講義毎の情報共有

勉強会の募集

クラス・学科内情報共有

掲示板・コミュニティサイト

UEC managementの概要

効果検証の方法

- アプリを使っている人の、アプリを使う前とアプリを使い始めてからの成績を比べて、どれ程効果があったのか検証する。

UEC managementの概要

アピールポイント

- 既存のものとは比べてターゲットを電通生に絞ることで電通大生にとって便利で使いやすい仕様にできる
- 懸念されるコミュニティ機能の過疎化が起きにくい
- 学生の出席率が上がり、また情報共有も盛んになるので大学のレベル向上に繋がる

活動計画

前期：履修計画補助の機能の実装



↓

後期：自己管理補助、コミュニティ活動補助の機能を追加していく

↓

2017年3月までにリリース、全学生の10%(470人)に使ってもらう

活動計画

自己管理の補助

予定の管理、共有

出欠席の管理

カレンダー

前期

履修計画の補助

単位の管理

履修登録の補助

時間割

コミュニティ形成の補助

講義毎の情報共有

勉強会の募集

クラス・学科内情報共有

掲示板・コミュニティサイト

履修計画の補助

現在の時間割作成の流れ

学習要覧で 必修科目を確認



時間割で時限を確認

	月	火	水	木	金
1	キャリア演習				
2	実験				
3	実験				英語
4					
5					

履修計画の補助

現在の時間割作成の流れ

学務情報システムで 必再履科目・未履修科目とその区分を確認

学習要覧でその区分の科目を確認

時間割で開講時間を確認

シラバスで 各授業の内容を確認
履修授業の決定

	月	火	水	木	金
1	キャリア 演習			韓国語 演習	
2	実験				
3	実験				英語
4					
5				キャリア 演習	

履修計画の補助

現在の時間割作成の流れ

学習要覧で専門科目の選択科目の必要単位を確認

時間割で各授業の開講時間を確認

シラバスで各授業の内容を確認

履修授業の決定

	月	火	水	木	金
1	キャリア演習	人間工学		韓国語演習	情報と法規
2	実験	OR	メディアネットワーク		J科特講
3	実験			数論アルゴ	英語
4		多変量解析		通シス	
5				キャリア	

履修計画の補助

現在の時間割作成の流れ

学習要覧でその他の科目（人文科目、上級科目など）の必要単位と開講授業を確認

時間割で各授業の開講時間を確認

シラバスで各授業の内容を確認

履修授業の決定

	月	火	水	木	金
1	キャリア演習	人間工学		韓国語演習	情報と法規
2	実験	OR	メディアネットワーク		J科特講
3	実験		数学の哲学	数論アルゴ	英語
4		多変量解析		通シス	
5				キャリア	

履修計画の補助

現在の時間割作成の流れ

空きコマで他学科・他学年・教職科目の興味のある授業など

シラバスで各授業の内容を確認

	月	火	水	木	金
1	キャリア演習	人間工学		韓国語演習	情報と法規
2	実験	OR	メディアネットワーク	現代数学入門B	J科特講
3	実験		数学の哲学	数論アルゴ	英語
4		多変量解析		通シス	数学教育法 I
5				キャリア	

履修計画の補助：現在の履修計画

C.2 実践教育科目 (秋期コース)

区分	科目名	単位数	履修年次	履修学期	履修曜日	履修時間	履修場所	履修条件
必修	英語総合科目	3	1	1	1	1	1	英語総合科目履修要項
	英語総合科目	3	1	2	1	1	1	英語総合科目履修要項
	英語総合科目	3	1	3	1	1	1	英語総合科目履修要項
	英語総合科目	3	1	4	1	1	1	英語総合科目履修要項
	英語総合科目	3	1	5	1	1	1	英語総合科目履修要項
	英語総合科目	3	1	6	1	1	1	英語総合科目履修要項
	英語総合科目	3	1	7	1	1	1	英語総合科目履修要項
	英語総合科目	3	1	8	1	1	1	英語総合科目履修要項
	英語総合科目	3	1	9	1	1	1	英語総合科目履修要項
	英語総合科目	3	1	10	1	1	1	英語総合科目履修要項

学修要覧

講義概要

科目基礎情報	
授業科目名	イノベティブ総合コミュニケーションデザイン
英文授業科目名	Innovative Comprehensive Communications Design 1
開講年度	2016年度
開講学期	前学期
開講コース・課程	情報理工学部
授業の方法	講義/実習
単位数	2
科目区分	実践教育科目
開講学科・専攻	情報理工学部
担当教員名	前橋 栄(山口)
居座	東3-701(前橋), 西9-505(山口)
公開 E-mail	akiie.zembutsu@ipc.ucc.ac.jp(前橋), kiyama@ee.ucc.ac.jp(山口)
授業関連Webページ	http://www.ucc.ac.jp/
更新日	2016/04/06 18:48:30
更新状況	公開中
講義情報	
主眼および達成目標	これからの社会に必要な素養は、情報理工学系を軸とし、人文・社会科学系、農・バイオ系、アート系等、多分野の人と連携して、イノベティブなデザイン・コミュニケーションにより新たな価値の共有/イノベティブな総合コミュニケーションデザインができる力である。この力を身につけるには、社会的価値創造『Making Value for Society』と『観点』から、以下のような基本的な素養について理解し、それを総合的に発揮できる力を身に付ける必要がある。 ① 自ら課題をテーマとして捉え、社会的価値創造を立案する能力、課題解決力 ② 専門知識と技術を応用して、実現可能な解を見出す課題解決力 ③ 解の結果を評価、記録(図、文章、式、プログラム等で表現)する能力 ④ コミュニケーションスキル、プレゼンテーション能力(文章記述力を含む) ⑤ チームワーク力(積極性、協調性、リーダーシップ、計画性を含む) この科目ではこれらの能力をPBL(Project Based Learning)型プロジェクト演習によって体系的に育成する。
履修していただくべき科目	特になし。

シラバス

全部見ながら
やらなければ
いけない

総合情報学科(J)		
メディア情報学コース	経営情報学コース	セキュリティ情報学コース
1	知	知
2	音響信号処理	IBIC301
3	メディア論	西5-209
4	ユビキタスネットワーク	ユビキタスネットワーク
5	市川 東4-201	市川 東4-201

時間割

履修登録・登録状況照会 [...] × +

https://campusweb.office.ucc.ac.jp/campusweb/campusquare.c

学務情報システムの一時停止について
学務情報システムのプログラム更新に伴い以下の期間システムを停止いたします。
学務情報システム停止期間: 9月29日(木) 15:00~ 2時間程度(予定)
履修登録・登録状況照会 / 条件入力

時間割コードが不明な場合は以下の条件で検索できます

年度: 2016

開講所属: 情報理工学域

学期: 前学期

開講: 指示なし

教員名: ※前方一致

年次: 4年

曜日: 月曜日

時限: 4限

検索結果表示件数: 100 件

検索開始 クリア

学務情報システム

履修計画の補助

情報を統括し
簡単に時間割を組める
機能を目指す

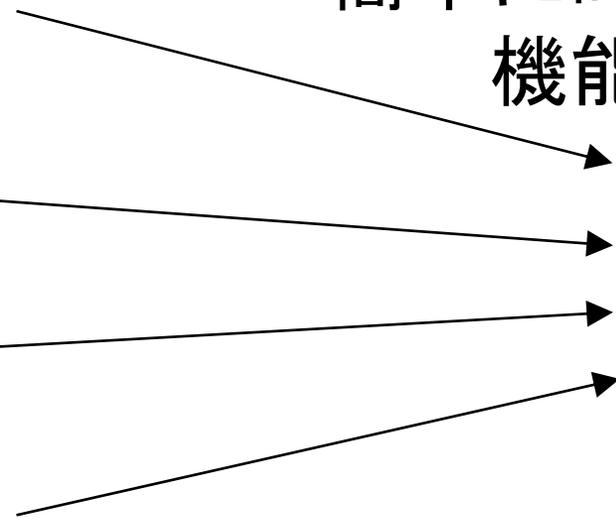
学習要覧

学務情報システム

時間割

シラバス

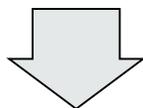
UEC management



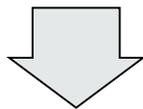
履修計画の補助

利用のイメージ

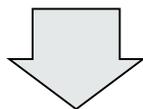
登録・ログイン



入学年度、学科などの情報の入力
取得済単位の計算



必修科目・必再履科目が
自動で時間割に登録される

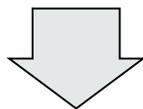


基本情報

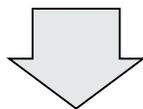
ユーザー名	<input type="text"/>
入学年度	2014 ▼
学科	J ▼
コース	メディア情報学コース ▼
成績ファイルの場所を指定	<input type="button" value="ファイルを選択"/> 選択されていません

履修計画の補助

利用のイメージ



区分検索・時限検索で
シラバスを参考にしながら
時間割を登録



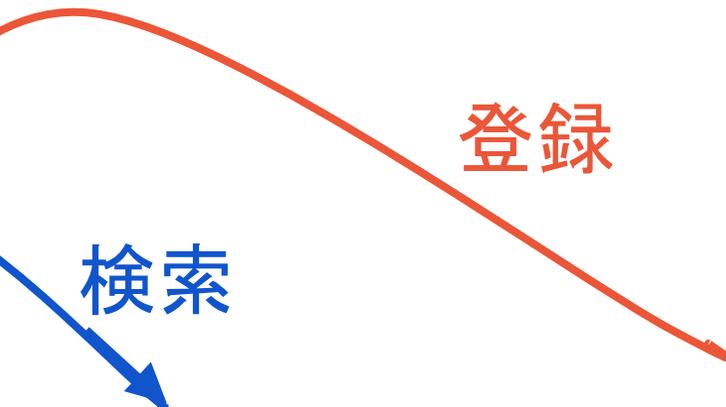
印刷 / スクショ用の画像生成
各区分の取得見込単位数を計算

	月	火	水	木	金
1					
2	17123234 音響信号処理 羽田 陽一				
3					
4			17123221 ネットワークセキュリ ティ 高田 哲司		17123224 ハードウェアセキュ リティ 嶋山 一男
5				17123222 暗号理論 太田 和夫	

時間割

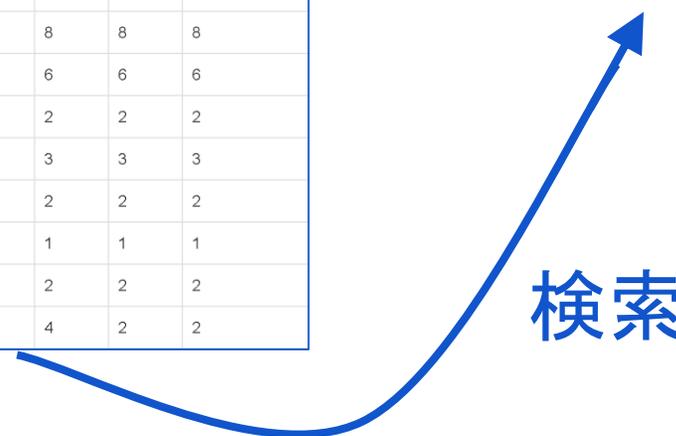
区分から検索			
区分	必要数	取得数	履修予定を 含めた取得数
総合文化科目	27	25	25
人文・社会科学科目	8	8	8
言語文化科目Ⅰ	6	6	6
言語文化科目Ⅱ	2	2	2
健康・スポーツ科学科目	3	3	3
必修	2	2	2
選択	1	1	1
理工系教養科目	2	2	2
上級科目	4	2	2

区分一覧



6	火4	物体認識論	柳井 哲司	2	専門科目(選択)	登録
6	火4	コンテンツセキュリティ	吉浦 裕	2	専門科目(選択)	登録
6	水2	認知工学	内海 彰	2	専門科目(選択)	登録
6	水4	ネットワークセキュリティ	高田 哲司	2	専門科目(選択)	登録解除
6	木3	ソフトウェアセキュリティ	市野 将嗣	2	専門科目(選択)	登録

検索画面



前期の取り組み : 履修計画補助機能の実装

実装する機能(1/2)

- ・ 登録した時間割の表示
- ・ 講義区分からの講義検索
- ・ 時間割画面からの開講時間検索
- ・ 個人成績の読み込み

前期の取り組み : 履修計画補助機能の実装

実装する機能(2/2)

- ・ シラバスの表示
- ・ 必修単位の自動登録
- ・ 卒業必要単位、習得単位、修得予定単位数の表示

前期の取り組み : androidスクリーンショット

	月	火	
1	17221205 プログラミング演習 赤池 英夫	未登録	170112 文化人 執行
2	未登録	17223226 知的情報処理 沼尾 雅之	未登録
3	17223205 情報数理工学実験第 二A 仲谷 栄伸	17223214 数理計画法 村松 正和	172232 情報数 二A 仲谷 栄伸
4	17223206 情報数理工学実験第 二B 仲谷 栄伸	未登録	172232 情報数 二B 仲谷 栄伸
5	未登録	未登録	未登録
6	未登録	未登録	未登録
7	未登録	未登録	未登録

時間割画面

区分	所有	修得	予定
合計	126	105	120
総合文化科目	27	25	27
人文・社会科学科目	8	8	8
言語文化科目Ⅰ	6	6	6
言語文化科目Ⅱ	2	2	2
言語文化演習科目	2	0	2
健康・スポーツ科学科目	3	3	3
必修	2	2	2
選択	1	1	1
理工系教養科目	2	2	2
上級科目	4	4	4
実践教育科目	22	14	14
初年次導入科目	8	8	8
倫理・キャリア教育科目	10	4	8
技術英語科目	4	2	4

成績画面

ファイル名	日付	送信元
resume2016Template.docx	9月17日	attach5.yahoo!mail.jp
kakuteiSeisekiCsv.csv	9月9日	campusweb.office.uec.ac.jp
58843624_p0_master1200.jpg	9月6日	i1.pixiv.net
58196989_p0_square1200.jpg	8月3日	i2.pixiv.net
img_19.jpeg	7月17日	blogs.c.yimg.jp
【訂正版】平成2...きについて.doc	6月29日	attach5.yahoo!mail.jp
tubemate-youtu...ader-2-2-9.apk	6月24日	dw2.uptodown.com
何曲知ってる名曲...業用BGM.mp3	6月24日	twrri.yt-downloader.org
01.gif	6月23日	chaos.hoo.in

成績ファイルの選択

前期の取り組み :web

class_code	large_classification	small_classification	subject	teacher	credit	term	period
17123234	専門科目	専門科目(選択)	音響信号処理	羽田 陽一	2	6	12
17123208	専門科目	専門科目(選択)	メディア論	兼子 正勝	2	6	13
17123213	専門科目	専門科目(選択)	信頼性工学	田中 健次	2	6	13
17123211	専門科目	専門科目(選択)	ユビキタスネットワーク	市川 晴久	2	6	14
17123218	専門科目	専門科目(選択)	マーケティング科学	田島 博和	2	6	21
17123209	専門科目	専門科目(選択)	物体認識論	柳井 哲司	2	6	24
17123220	専門科目	専門科目(選択)	コンテンツセキュリティ	吉浦 裕	2	6	24
17123206	専門科目	専門科目(選択)	認知工学	内海 彰	2	6	32
17123221	専門科目	専門科目(選択)	ネットワークセキュリティ	高田 哲司	2	6	34
17123223	専門科目	専門科目(選択)	ソフトウェアセキュリティ	市野 将嗣	2	6	43
17123205	専門科目	専門科目(選択)	ソフトウェア工学	西 康晴	2	6	44
17123222	専門科目	専門科目(選択)	暗号理論	太田 和夫	2	6	45
17123215	専門科目	専門科目(選択)	知的情報処理	高玉 圭樹	2	6	52
17123207	専門科目	専門科目(選択)	心理情報学	水戸 和幸	2	6	54
17123224	専門科目	専門科目(選択)	ハードウェアセキュリティ	崎山 一男	2	6	54

Field	Type	Null	Key	Default	Extra
class_code	int(10)	NO		NULL	
large_classification	varchar(20)	NO		NULL	
small_classification	varchar(20)	NO		NULL	
subject	varchar(20)	NO		NULL	
teacher	varchar(20)	NO		NULL	
credit	int(1)	NO		NULL	
term	int(1)	NO		NULL	
period	int(2)	NO		NULL	

前期の取り組み :web デモ

localhost/php/icc/main.php

localhost/php/icc/main.php

第6学期

	月	火	水	木	金
1					
2	17123234 音響信号処理 羽田 陽一	17123203 セキュリティ情報学実験 川喜田 佑介			
3		17123203 セキュリティ情報学実験 川喜田 佑介			17018235 Technical English (J5) TAKEUCHI Craig Stacy
4					
5					
6					
7					

区分から検索

区分	必要数	取得数	履修予定を含めた取得数
----	-----	-----	-------------

前期の取り組み

問題点

個人情報を扱うにあたってのセキュリティ面をどうするか

ユーザーとしては、情報の扱われ方に不安感がある

解決案

成績ファイルを読み込むのではなく、手動で修得単位を入力してもらう

ID、PASSは個人情報とまったく関係のないものにしてもらうように明記する

今後の展望

履修計画補助機能の実装の課題

- ・ 個人成績の安全な利用・保持
- ・ 必修単位の自動登録
- ・ 卒業必要単位、修得単位、修得予定単位数の表示
- ・ データベースサーバーの用意
- ・ データベースの用意
- ・ より洗練されたUIの作成、アンドロイド版とウェブ版のUIの一致



今後の展望

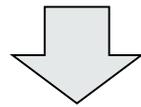
時間割

出席管理

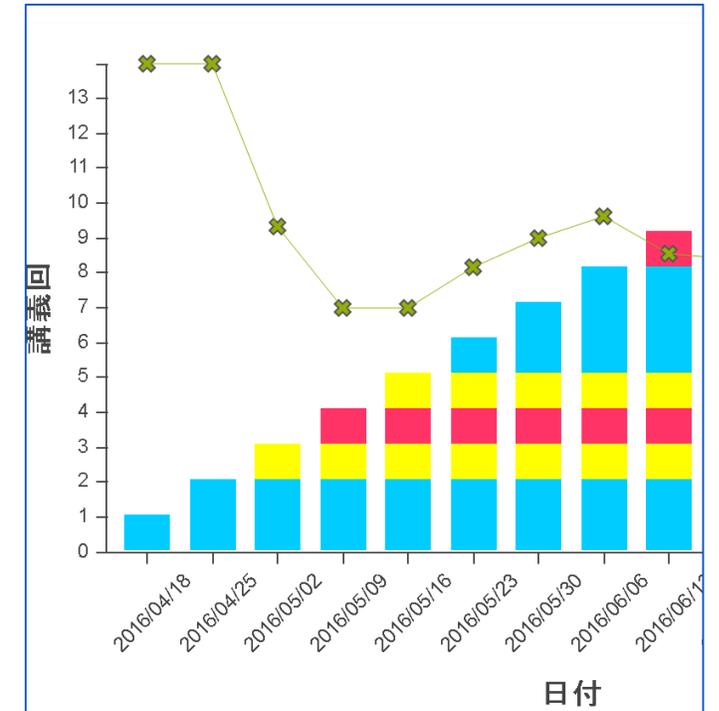
掲示板

自己管理補助機能のイメージ

出席確認の通知



出席回数管理



今後の展望

コミュニティ活動補助のイメージ

- ・ クラス・授業毎の情報共有部屋
- ・ 勉強会の募集

講義日	講義回数	メモ
4/14	1	
4/21	2	
4/28	3	課題出題日
5/5	休講	
5/12	4	課題提出日
5/19	5	
5/26	6	プリント配布
6/2	7	
6/9	8	
6/16	9	
6/23	10	
6/30		中間テスト
7/7	11	
7/14	12	
7/21	13	
7/28	14	
8/4	15	
8/11		期末テスト

ご清聴ありがとうございました